

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について

2021年1月8日、国立国際医療研究センター病院の同一診療部門の職員2名が、新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。

1. 新型コロナウイルスの感染が確認された職員（2名）について**■医師（2名：50代・男性）病棟外業務**

《これまでの経過》

当該医師は、2名とも新型コロナウイルス感染症の対応には従事しておらず、それぞれ勤務中は常にサージカルマスクを装着し、手指衛生を行っていました。1月8日（金）に1名が発熱や呼吸器症状を訴え、別の1名が体調不良を訴えたため、直ちに当センターでPCR検査を実施したところ、感染が確認されたものです。

《現在の状況》

2名とも自宅待機中。

2. 感染職員との接触者の状況について

■当該医師が勤務していた同一診療部門の職員6名については自宅待機とし、健康観察中。現在のところ、症状のある者は見られません。PCR検査の結果は、6名全員が陰性でした。

■当該医師が外来で接触した患者さん3名については、濃厚接触者には該当しませんが、念のため、PCR検査を実施した結果、3名全員が陰性でした。

3. 今後の診療体制について

■外来診療について
通常通り。

■入院診療について
通常通り。

■当該医師が関係した施設・設備については、消毒作業を実施済。

4. その他

本件についてはすでに保健所に報告しており、保健所の指示のもとに対応いたします。今後の状況については、ホームページ等で随時お知らせする予定です。

◎患者さんからのお問い合わせ先（平日9時から17時まで）

総務課 総務係

03-3202-7181（代表）

◎報道関係からのお問い合わせ先（平日9時から17時まで）

広報企画室 広報係

03-3202-7181（代表）

press@hosp.ncgm.go.jp